

第4章 広報・交流・社会貢献活動

第1節 本研究科の広報活動

本章は、教育学研究科の研究成果を広く社会にアピールし還元していく「広報・交流活動」について記したものである。本自己点検報告書で取り上げる2017（平成27）～2019（平成29）年度は、改組に向けた過渡期の時期である。本研究科は、2018（平成30）年度の改組を前に2017（平成29）年度から新しい体制をアピールし、あわせてホームページや各種広報物を大幅にリニューアルしてきた。さらにホームページに広報以外の機能を加えたり、冊子体である研究科案内とQRコード等で関連付けたりするなど、これまでの広報活動を関連付け立体的で効果的なアピールがおこなうようになった。

1. HP等による広報活動

本研究科の広報の基盤をなすもののひとつとしてホームページがあげられる。このホームページは「先端教育実践センター」が管理を行っているが、特に2018（平成30）年度の改組に向けて学外の業者を入れて大幅に改定を行い、内容、ビジュアルともに大幅な教科を行った。このホームページは、近年の留学希望者の増加に対応できるように、「日本語」以外に「英語」「簡字体中国語」「繁体中国語」でも公開している。さらに、これらの言語に加えて「韓国語」のリーフレットも作成している。

新しいホームページは、単なる対外的広報の機能にとどまらず、関連する教育学研究科の諸活動や、学生・職員向けの申請書発行などの多様な機能などを一元化して利用できるような工夫が施されている。



한국어 中文(簡) 中文(繁) English

図1 各国語で作成されたリーフレット



図2 四言語対応のホームページ

なお、以下に示したホームページの構成は、本報告書作成時点の2019年2月現在の者であるが、評価対象期間（平成27～29年度）から徐々にホームページの機能を広げ、単なる対外的な広報機能を超えたき諸ニーズに応えるものへと改良していったことが分かる。

【表1】教育学研究科ホームページのサイトマップ（参考）

HOME			
Information			
大学院案内	大学院案内		
	研究科長挨拶		
	研究科概要 コース紹介	研究科概要	
		生涯教育科学コース	
		教育政策科学コース	
		グローバル共生教育論コース	
		教育情報アセスメントコース	
		教育心理学コース	
	臨床心理学コース		
	教育理念・ 教育目標	博士課程前期2年の課程	
		博士課程後期3年の課程	
	進路状況		
	研究生・ 科目等履修生	日本人・日本に在留している 外国人用	研究生案内01・入学願書01・希望 調書01
		日本に在留していない 外国人用	研究生案内02・入学願書02・希望 調書02
		科目等履修生	科目等履修生案内・入学願書03・ 履歴書
	教育課程		
	博士論文・修士論文題目		
	大学院生 募集要項	アドミッション・ポリシー	
		博士課程前期2年の課程 (一般選抜)	第1期試験(9月実施)募集要項・ 第2期試験(1月実施)募集要項・ 研究計画書
		博士課程前期2年の課程 (社会人特別選抜・ 外国人留学生特別選抜)	第1期試験(9月実施)募集要項・ 第2期試験(1月実施)募集要項・ 志望調書(社会人)・志望調書(外 国人留学生)
博士課程後期3年の課程 (一般選抜)		〈1月実施〉募集要項・研究計画書	
博士課程後期3年の課程 (社会人特別選抜)		第1期試験(9月実施)募集要項・ 第2期試験(1月実施)募集要項・ 研究業績一覧・研究生各所・論文 (研究発表)	
学生支援制度につ いて	TA・RA制度		
	各種奨学金制度		
	日本学術振興会特別研究員制度		
	博士研究員制度		
	東北大学国際高等研究教育院制度		
長期履修制度			
入学・ 編入学説明会	文書のダウンロード		
所在地・ アクセス	Google Map・東北大学キャンパスマップ・川内南キャンパスバリ アフリーマップ		
学部案内	学部案内		
	教育学部での学び		
	学科とコース		
	教育理念・教育目標		
	教育課程の案内		
	卒業研究の紹介		
	免許状等資格について		

	学部の沿革				
学生生活支援・ 社会貢献	震災子ども支援室“S-チル”	→“S-チル”のページへ			
	東北大学オープンカレッジ 「杜のまなびや」	→杜のまなびやのページへ			
	東北大学・学校ボランティア	→学校ボランティア案内へ			
	教育指導者講座				
施設	教育学部図書室	図書室利用案内・図書室カレンダー・お問合せ			
		『研究年報』全文電子アーカイブ			
		→蔵書検索(OPAC)のページへ			
	コンピュータ実習室				
実験室					
臨床心理相談室	→臨床心理相談室のページへ				
教育学部 Q&A					
卒業生の進路					
研究生・ 科目等履修生	日本人・日本に在留している 外国人用	研究生案内 01・入学願書 01・希望 調書 01			
	日本に在留していない 外国人用	研究生案内 02・入学願書 02・希望 調書 02			
	科目等履修生	科目等履修生案内・入学願書 03・ 履歴書			
所在地・アクセス	Google Map・東北大学キャンパスマップ・川内南キャンパスバリアフリーマップ				
研究室・教員	→各研究室・教員のホームページへ				
職員・ 学生向け	お知らせ	公認心理士試験受験資格に関 わる科目履修の要件について	各種証明書請求方法 大学院読み替え対応表		
		研究倫理審査委員会／調査・ 実験実施承認申請 Web サイト	東北大学大学院教育学研究科・教育 学部研究倫理に関する内規／調 査・実験の実施に関する研究倫理 審査方針／調査・実験の実施承認 申請に係る手続き等について／申 請書作成コーナー／研究倫理申請 チェックシート		
	履修・資格等	時間割表・シラバス・カリ キュラムマップ	時間割表(教育学部：第1学期・ 第2学期)・シラバス(教育学部)・ カリキュラムマップ(教育学部)	時間割表(前期2年【新】：第1学 期・第2学期)(前期2年【旧】： 第1学期・第2学期)(後期3年： 第1学期・第2学期)・シラバス (前期2年【新】・前期2年【旧】・ 後期3年)・カリキュラムマップ (教育学研究科)	
			大学院教育学研究科・教育学部行事予定表		
		教育心理学・臨床心理学コー ス／実験調査に関する連絡ペ ージ	→教育心理学・臨床心理学コー スのホームページへ		
		東北大学日本学国際共同大 学院「日本学メソドロジー基盤 A」の履修登録について	東北大学日本学国際共同大 学院「日本学メソドロジー基盤 A」の履修登録について		
関連サイト・システム等(省略)					

2. 研究科・学部案内

冊子体の研究科案内と学部案内は、本研究科をアピールする上でいまだ重要な位置を占めている。本研究科の案内は入学・進学希望者に対応したフルバージョンと、オープンキャンパス来場者に配布する簡易バージョンを作成し、予算の適正な使用とともに効果的な広報活動のために使用されている。これら冊子体の研究科案内・学部案内は、ホームページ等が充実した後も一定の広報効果を上げていく媒体である。

特に2017（平成29）年度に作成された研究科案内は、改組後の新しい体制について「世界を担う養育のトップランナーを目指す」というスローガンとともに、新たな体制のコンセプトを明確に示した。この研究科案内は、薄型ながら見開くとA3判を横に二つつなげたような形になり、安価で作られながらも目立つ構成であり、フルバージョンと簡易バージョンを区別せず作成し、改組の宣伝のために大量の冊子が配られた。



図3 改組前に作成された教育学研究科の『研究科案内』

一方、学部案内は、同様のページ構成でありながら全く異なるコンセプトで作成がなされた。すなわち学生の写真を大きくのせて教育学部で学ぶことを具体的にイメージできるようにした。またQ&Aなど、受験生が素朴に疑問に思うことを取り上げてそれにこたえるなど、親しみやすい構成とした。さらにはQRコードを付与してホームページと関連づけるなど、立体的な広報活動に寄与するものとした。このような新しいコンセプトの研究科案内・学部案内は、以降のものにも受け継がれている。



図4 志願者目線で作成された『学部案内』

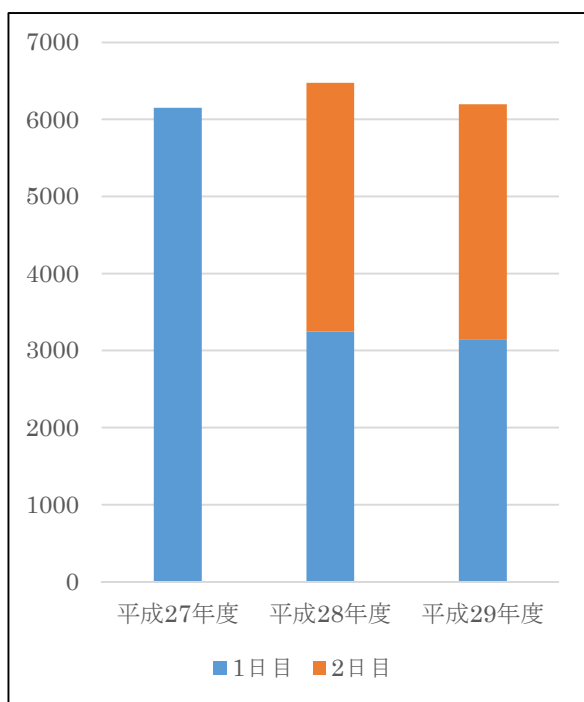


図6 教育学研究科オープンキャンパス
参加者数の推移
(H27年度は日ごとのデータなし)

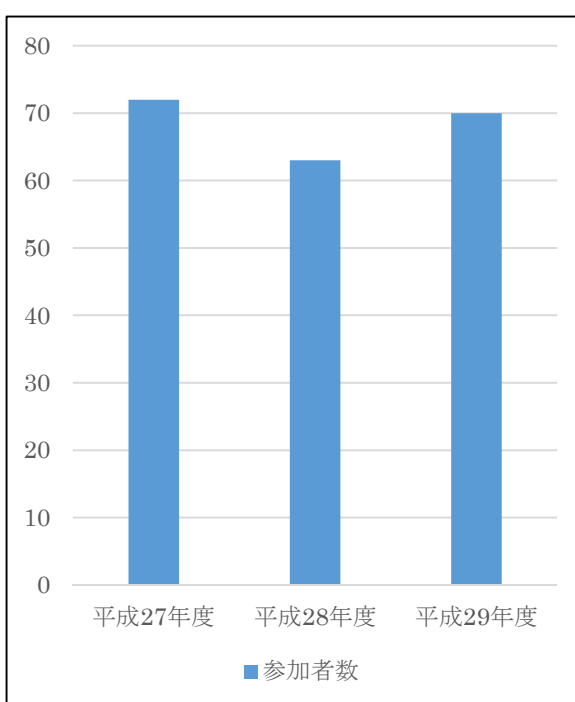


図7 教育学研究科の大学院入試説明会
参加者数の推移

4. 大学院入試説明会

本研究科ではオープンキャンパスの二日目の夕方に、大学院進学希望者のための「大学院説明会」を開催している。これは広報委員、入試委員を中心とした説明以外に、その後各講座や研究室に分かれて入学・進学希望者の声を細かに聞くという活動を行っている。

この大学院説明会は、オープンキャンパスのように展示・広報型ではなく、多くの講座では志望動機や研究したい内容を細かに聞き、できるだけ受験生のニーズにこたえようとする一種のカウンセリング型の対応をしており、受験生が本研究科での研究環境を細かく聞けるようになっている。

大学院説明会は、上のグラフのように参加人数こそ70名前後とそれほど多くないが、オープンキャンパスでの研究室公開と連続して参加するものも多く、また実際の大学院への入学者、進学者の大多数がこの説明会に参加していることから、広報活動として大きな効果をあげていると考えられる。

5. 大学訪問の受け入れ

オープンキャンパス以外に、学校ごとに本研究科を訪問し、大学の模擬授業を受けたりキャンパスツアーをしたりするなどの大学訪問も数多い。本研究科は、現在、基本的に大学訪問の申し出を断らず、広報委員会メンバーを中心にすべての高校や PTA に対応している。中には毎年、定期的に訪れる学校もあり、本研究科の理解にひと役買っている。

また、2015（平成 27）年度からは東北大学と福島県立会津高等学校の間で「復興と未来を担うグローバルリーダー養成講座」の提携が結ばれ、毎年 7 月に同校の生徒が東北大学を訪問して各研究科の模擬授業を受けることとなった。この事業において本研究科が提供する授業は他研究科をおさえて最も受講者を集める講座となっている。

このように高校生等の大学訪問に力を入れている本研究科ではあるが、その一方で、大学訪問が受験志望者の増加に直結しているかどうかは検証の余地があるとの声もある。なぜなら、多くの学校では「総合的な学習の時間」や「産業社会と人間」などの一環で大学を訪問することから、訪問する生徒が必ずしも本研究科を志望しているわけではない。このような実態に対し、この種の大学訪問の受け入れに対して本研究科の広報活動としての効果を疑問視する声もある。

【平成 27 年度】

本郷一夫 谷口和也	5 月 28 日	東京学館新潟高等学校	大学訪問
井本佳宏	6 月 30 日	宮城県古川黎明高等学校	当高校の「防災地域科学課題研究」に関する大学訪問
李 仁子 谷口和也	7 月 25 日	福島県立会津高校	「復興と未来を担うグローバルリーダー養成講座」における東北大学での模擬授業
谷口和也	11 月 13 日	茨城県立水戸第一高等学校	大学訪問

【平成 28 年度】

本郷一夫 後藤武俊	6 月 2 日	東京学館新潟高等学校	大学訪問
谷口和也	7 月 23 日	福島県立会津高校	「復興と未来を担うグローバルリーダー養成講座」における東北大学での模擬授業
谷口和也	10 月 7 日	福島県立橘高等学校 PTA	保護者見学会
後藤武俊	11 月 7 日	尚志高等学校	大学訪問

【平成 29 年度】

谷口和也	5 月 23 日	寒河江市立陵南中学校	大学訪問
本郷一夫 谷口和也	6 月 1 日	東京学館新潟高等学校	大学訪問
谷口和也	7 月 22 日	福島県立会津高校	「復興と未来を担うグローバルリーダー養成講座」における東北大学での模擬授業
谷口和也	11 月 10 日	茨城県立水戸第一高等学校	大学訪問

6. 出前授業

本研究科も東北大学の他研究科同様、入試・広報課を通じた出前授業の要請に応じている。これまでは主として広報委員が対応してきたが、近年、外部からのきめ細かな要請に対応するために、全研究科的に最適の講義者を選択し、推薦するようになった。その結果、申し込みを行う学校側と、派遣する教員のミスマッチが起こりにくくなったと同時に、全教員が教育学部の受験希望者拡大について考える機会となっている。

出前授業は、宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」をはじめ、他県でも学校独自の企画や同窓会費を使った企画などで定期的に行う学校が増えた。特に東北地方では、東北大学による出前授業を希望する学校が多く、本研究科でも積極的に要請に応じてきた。たしかに「出前授業を受けて入学を希望した」という現在の在学生の声も聞くが、やはり、これも大学訪問と同様、その効果について検証する必要がある。

【平成 27 年度】

谷口和也	6月10日	秋田県立秋田高等学校	「東北大学出前授業」への講師派遣
市毛哲夫	6月24日	宮城県泉高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
甲斐健人	9月12日	仙台第一高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
有本昌弘	9月26日	秋田県立秋田南高等学校 PTA	学部学科ガイダンス講師
八鍬友広	10月2日	福島県立磐城高等学校	出前授業
谷口和也	10月15日	岩手県立盛岡第三高等学校	緑丘ブレ大学講座講師派遣
若島孔文	11月14日	宮城県泉高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
谷口和也	11月28日	福島県立安積高等学校	出前授業
井本佳宏	12月10日	宮城県仙台第二高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣

【平成 28 年度】

谷口和也	5月28日	宮城県宮城野高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
谷口和也	5月31日	秋田県立秋田南高等学校	出前授業
若島孔文	9月17日	仙台第一高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
谷口和也	10月4日	福島県立磐城高等学校	出前授業
谷口和也	12月8日	宮城県第二高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣

【平成 29 年度】

若島孔文	5月27日	宮城県宮城野高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
谷口和也	9月16日	仙台第一高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣
谷口和也	10月5日	福島県立磐城高等学校	出前授業
谷口和也	12月14日	宮城県第二高等学校	宮城県教育庁高校教育課「高大連携事業」による派遣